

平成22年度地球温暖化防止のための「福島議定書」事業（学校版）
最優秀賞等受賞校の取組み

審査結果	学校名	受賞歴・備考	特徴のある取組み
最優秀賞	川俣町立富田幼稚園	H20優秀	地球温暖化防止活動に関する絵本や紙しばい等を通して、具体的に・ていねい・わかりやすく子ども達に話しをしたり、日々の生活で実践しながら「エコ」を学んでいる。 幼稚園だけでなく園、家庭・地域が一体となり互いに声かけあいながら「出来ることからやってみること」「身近なものささいな事からはじめること」を基に、何か1つ続けている。
優秀賞	いわき市立四倉第一幼稚園	H20最優秀・H21入賞	運動会に「エコエコうんどうかい」というテーマをもって取り組んだ。 “リサイクル”や“地球を守ろう”という内容の競技を取り入れた。
最優秀賞	郡山市立小泉小学校		給食の食材は、食材の輸送によって排出されるCO2を減らすために、できるかぎり、学校や郡山(小泉)地区で栽培したものを使用。 エコチェックシートに取り組んだ児童(家庭)に賞状を授与し、賞賛した。 児童や保護者、教職員の環境への関心と意識の啓発のため、教育講演会「みんなで減らそうCO2! ~ストップ地球温暖化~」を開催。
優秀賞	二本松市立安達太良小学校		【省エネ器具導入モデル事業 モデル校】 教育活動全体に「あだたらの学習」(環境教育)を位置付けた取り組み 学校の所有する森の整備・植林 アズマヒキガエルの保護とビオトープ作り
優秀賞	塙町立笹原小学校		ハイブリットカーや太陽光発電の出前授業を実施して子ども達の意識の高揚を図っている。 生活総合発表会(笹原フェスティバル)において、4年生児童が地元を流れる川上川について調べてきたことをもとに、水質の良さと環境問題について保護者・地域の方々への提言を行った。
優秀賞	只見町立只見小学校	H21優秀	花いっぱい運動 緑のカーテンの活用 学校全体での取り組み「ばなし追放運動」
もったいない活動賞	郡山市立多田野小学校	H18入賞・H19最優秀・H20入賞・H21最優秀	エコ・クッキング、ゴミの減量化作戦 用紙のリサイクル、ゴミの減量化作戦
最優秀賞	二本松市立小浜中学校		清掃時の消灯呼びかけ。 校舎内の各照明のスイッチ部に「節電シール」。 職員玄関(来客用玄関)・昇降口に、福島議定書参加校の表示をし、意識の向上を図る。 生徒会だよりを通じた呼びかけ。
優秀賞	浪江町立浪江東中学校	H20入賞	生徒会による啓蒙活動 移動教室の際は、電気(照明)の消灯の確認をこまめに行う。 各学級から回収されたゴミはすべて計量して記録している。

平成22年度地球温暖化防止のための「福島議定書」事業（学校版）
最優秀賞等受賞校の取組み

審査結果	学校名	受賞歴・備考	特徴のある取組み
もったいない活動賞	郡山市立御館中学校	H19入賞・H20入賞・H21もったいない	○エコマナー川柳を募集し、エコ活動を啓発した。 ○生徒集会において、エコ活動を啓発した。
最優秀賞	福島県立いわき総合高等学校	H20入賞 H21最優秀	キャッチフレーズ「そう！それ！エコ」、節電キャラクターと節水キャラクターを活用して、学校全体で取り組み。 昼休みの一斉消灯を放送で呼びかけ、結果を記録。放課後の消灯時間も記録。今年度から各学年ごとに学習室を設け、学習する生徒を一箇所に集めた。 ゴミ減量化のために、クラス対抗でゴミ排出量を計量する「ゴミ計量コンテスト」を実施。
優秀賞	郡山女子大学附属高等学校		「環境レポート2010」を全生徒、教職員に配布し、環境意識の向上を図る。 「環境教育マニュアル」を全生徒、教職員に配布し、地球温暖化と生物多様性を正しく理解する。 ゴミを出さない運動の浸透により廃棄物の削減を図った。
もったいない活動賞	福島県立郡山北工業高等学校		建築科：産業廃棄物を出さない再利用可能な構法について研究を行い、それを用いた組立式ハウスの研究に取り組んだ。 本校の授業(課題研究)で環境について取り組んでいる内容を「2010ふくしま環境エネルギーフェア」に出品して発表。 平成22年度「高校生CMコンテスト」に応募するなど、地球温暖化防止するための取組意識の向上を図った。
最優秀賞	福島県立猪苗代養護学校	H20優秀 H21優秀	当番を置いて、照明の消し忘れを確認。 エレベータの使用は、給食の配膳時など必要最低限にする。 牛乳パックや新聞紙を利用した作品を制作。(手渡きのカレンダー、のれんなど)
優秀賞	福島県立盲学校	H21最優秀	朝の会で、厚生常任委員長による節電・節水の呼びかけ ポスター作成と全校生徒への呼びかけ 使用済み点字用紙の再生加工
最優秀賞	いわきコンピュータ・カレッジ	H20最優秀 H21優秀	いわきコンピュータ・カレッジの学生・職員で地球環境保全見廻り隊を組織し、エアコンの設定温度確認や、ゴミの削減など、日常的に実践活動。 1年間を通して取組みを実践。議定書の取組期間を重点期間としている。
優秀賞	専門学校Wiz国際情報工科大学校	H20優秀・H21最優秀	1級自動車工学科の実習でマイカー点検を実施 自動車車体工学科でハイブリット車を製作中 学内で環境活動発表会を開催 屋上にピオトープ作成 電気・電子科でソーラーパネルを実習の電源として使用